

アンリツ株式会社は「誠と和と意欲」をもってグローバル社会の持続可能な未来づくりに貢献することを通じて、企業価値の向上を目指しています。2023年度までのサステナビリティ目標を設定してESG各分野の活動に取り組んでいます。「環境」については、「温室効果ガス（Scope1+2）の削減」が前倒しで目標達成する見込み（2015年度比23%削減）であるなど、着実な成果を上げています。

本事業では、本社と郡山第二工場における太陽光発電設備の設置を中心に、使用電力の一部非化石化等を推進。炭素生産性としては基準年度と比較して、目標年度に10.01%以上向上させることを目標に、さらなる企業価値向上を目指します。

<事業適応の概要>

<取組みの内容のイメージ>

1. 事業適応計画の実施期間

2022年12月～2025年3月

2. 生産性向上目標・新需要開拓目標

炭素生産性を10.01%以上向上させる。

3. 前向きな取組の内容

目標年度までに以下の取組を実施予定。

- ・郡山第二工場の新棟の屋根に自家消費太陽光設備およびNAS電池を設置。
 - ・本社に自家消費太陽光設備を設置。
 - ・テクノオフィスの購入電力(70%)をCO2フリーに切替。
 - ・J-クレジット調達によるCO2排出量の削減。
- 上記の取組により、使用電力の非化石化等を推進しCO2排出量を一層減少させる。

4. 支援措置

カーボンニュートラルに向けた投資促進税制

